

公共施設内の 樹木の剪定は 適切か

奥秋康子議員

近年、公共施設内の樹木の剪定が行き過ぎていて、
ではないか。

図書館のカシワなどは
枝先がすべてカットされ
ており、今後、どんな姿に
なるのか予想もつかない。
街並みの景観にさえ違和
感を覚える。次の点を伺う。
①電線も信号機もない場
所で、あのような樹木の剪
定をした目的は何か。また、
剪定された状況を見て、ど
う考えているか。

②今後、公共施設内の樹木
を街並みの景観にマッチ
した形で保護していく必
要があるのではないか。そ
のための景観保護条例を
つくることについての考
えは。

三澤教育委員長

①図書館周辺については、
以前に住民から防犯・安全
上について指摘があった



病害虫の予防などの面から樹木の剪定を実施

ことと、カシワやニレなど
の樹木は経年しているも
のが多く傷んでおり、枝の
落下などの危険性もあっ
たことなどから、専門業者
にみてもらい、剪定を実施
した。剪定にあたっては、
風通しと採光を良くして、
病害虫や風雪害に対する
抵抗力を強め、樹木の植生
の維持継続を目的として
おり、この作業によって、
今後、元気な枝葉によりみ
がえらると思われるので、ご理
解願いたい。

高薄町長

②景観保護条例について
は、今後、検討させていた
だきたい。

空き家対策の 考えは

山岸政彦議員

昨年開催されたガーデ
ンショーをはじめ、「清水
4景＋1」や「牛玉ステ
キ井」などで、町外から本
町に訪れる観光客が増え
ているなか、市街地や農村
部を問わず、廃屋や空き家
が増えてきている。

きれいな景観を求めて
来町する人も多いと思わ
れるので、今後、どのよう
な対応を考えているのか
伺う。

高薄町長

平成22年度に町内の廃
屋について調査を行って
おり、98棟を確認している。
以前に解体撤去の費用
に対する助成について検
討したが、全部撤去する場
合には約5000万円程
度の経費がかかるという
ことから、財政面を考慮し、
取り止めた経緯がある。
今後、町としての取り組

みを検討するとともに、国
へ廃屋の撤去費用につい
ての助成措置を要望して
いきたい。

町政執行方針と 町の将来像の かわり

安田 薫議員

町政執行方針では町の
将来像が見えてこない。
次の3点について伺う。

- ①まちなかのにぎわいが
商店街活性化につながる
と思うが、施策等は。
- ②福祉対策として、地域で
の助け合い体制を整える
必要があるが、考えは。
- ③若者が町政に参画する
方策は。

高薄町長

①まちなか活性化のひと
つとして、今回、公営住宅
(わかば団地)をまちなか
に建設した経緯がある。
また、商店街の空き店舗
対策として、起業も含めた
支援をしており、今後も、
まちなかへにぎわいを創

出する取り組みを行って
いく。

②高齢者の暮らしをサ
ポートする体制として、認
知症サポーター制度、高齢
者向けサロン事業、高齢者
世帯の見守り事業などを
充実させたい。行政だけで
はなく、住民参加の方策を
考えなければならぬ。

③若者の町政への参加は、
仕事や子育てなどから、難
しいと認識している。子育
てが終了した方々に対し
て町政への参加をうなが
すようにしていきたい。

また、今後、スポーツや
文化、ボランティアの後継
者育成のため、各種研修会
の実施に努めていく。

TPP交渉参加 問題は

安田 薫議員

町政執行方針にTPP
交渉参加断固反対とある
が、町民への情報発信は、
地方自治体への影響は
必至といわれているが、ど
のようなものが考えられ
るか伺う。

高薄町長

TPPに参加した場合、
本町の影響額は約300億
円と試算している。町内で操
業している工場及びその
関連会社、輸送業にまで大
きく影響がでてくる。

総務省のデータでは、工
場が一つなくなった場合、
雇用や税金等に影響を及
ぼし、100億円を超える消費
の減少につながるという
われている。

今後も、TPP交渉参加
問題については、断固反対
の立場であり、今後も国の
情勢に注視し、町民に情報
を発信していく。



まちなかの活性化につながると期待される
公営住宅わかば団地